

OB0248

動作確認チェックシート

検査日	2024年 12月 19日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	純水製造装置(排水トラップ付)	電源電圧	単相100V, 12.5A, 0.3A	蒸留水製造量	約1.5L/h
型式	WGH201(排水トラップOWI 11)	周波数	50/60Hz	採水量	蒸留高純水 約0.9L/min
メーカー名	ヤマト科学	架台付本体 大きさ(W×D×H)	610×8000×1555mm		イオン交換水 約1.0L/min
機械Ser.No	63409048(64800757)	排水ドレンパン 大きさ(W×D×H)	800×800×110mm	比抵抗	蒸留高純水 18MΩ・cm以上
製造年月	2022年	採水水	イオン交換水・ 蒸留高純水		イオン交換水 約18MΩ・cm

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○
6 データバックアップ	PLC(未対象) TP(未対象) BT交換(未対象)	

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

純水製造装置と排水トラップ及びドレンパンがセットになっています。給水口が2口且つ低床排水口が必要です。
弊社に適当な場所がないため、動作確認は個別に実施しました。

1 純水製造装置(フィルタ、イオン交換樹脂の交換メッセージが出たが、動作確認は無視して実施。UVランプはエラー発生無し)

(1)電源ON⇒ボイラの排水⇒注水⇒蒸留水精製⇒タンク満水で精製停止と一連の動作に問題なし。

(2)タンク内蒸留水は確認前に溜まっていたものに、約4時間かけて新たに精製追加し満水とした。

(3)蒸留高純水のリフレッシュ運転完了時で、比抵抗表示は $18.20 \times 10^4 M\Omega \cdot m (=18.2M\Omega \cdot cm)$ と良好。

(4)蒸留高純水、イオン交換水の採水時の比抵抗表示も $18.20 \times 10^4 M\Omega \cdot m (=18.2M\Omega \cdot cm)$ 。ビーカに採水したものを比抵抗測定実施。(測定器 堀場製作所製CE-480R) 蒸留高純水、イオン交換水共に採水直後から比抵抗低下。
(写真 $16.82M\Omega \cdot cm \Rightarrow 1.88M\Omega \cdot cm$)問題ないレベルと考える。

(5)排水トラップ異常時の確認として、テストリード線コネクタの端子をショート。ブレーカが落ちて装置停止、問題なし。

2 排水トラップ

(1)水道水を入れて水漏れ・排水確認実施。問題なし。

(2)熱電対を独立に温め、冷却給水のON/OFFを確認。35℃で電磁弁がONし給水開始。34℃で電磁弁OFF。問題なし。

(3)熱電対を55℃まで温め、異常発生確認。ブザー及びランプ点灯。純水製造装置につながるテストリード線コネクタの端子抵抗が導通となることを確認。問題なし。

※長期間未使用状態となっています。
使用時は、蒸留器の洗浄 及び前処理カートリッジ、イオン交換樹脂カートリッジ(CPC-S 2セット)、高純度カートリッジ(CPC-H 1セット)、採水口メンブレンフィルタ(2個)の交換を実施して下さい。

取扱説明書(有)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

File Maker入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(条件付きOK) 作業工数[9H]
検査担当者[野沢]

採水口のメンブレンフィルタ2個及び洗浄剤
洗浄剤(オルガゾール10)付属あり。

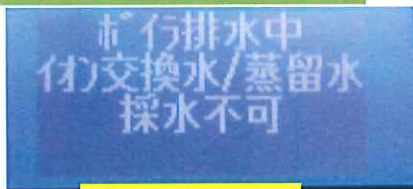


純水製造装置

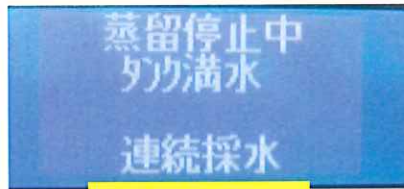


ボイラ(蒸留器)

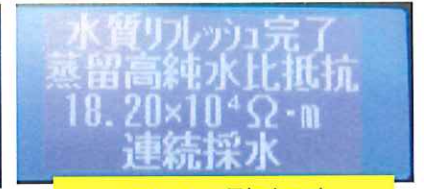
稼働中のメッセージ



電源ON時

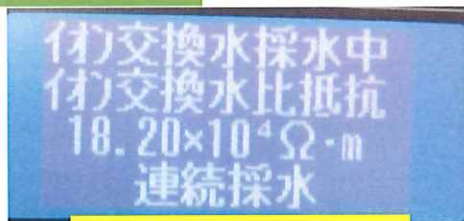


タンク満水時

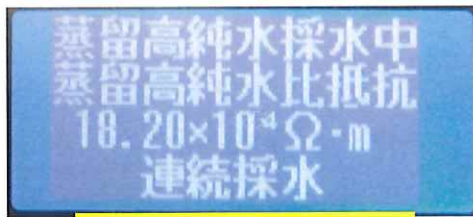


リフレッシュ運転完了時

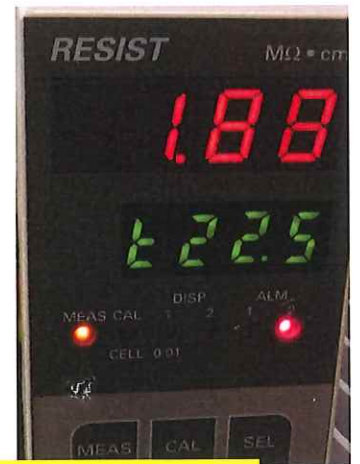
採水時



イオン交換水 18.2MΩ・cm

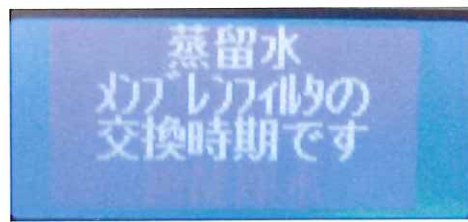
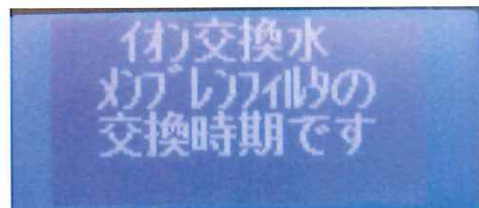
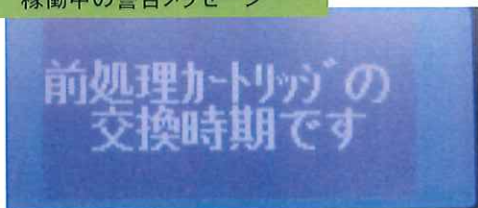


蒸留高純水 18.2MΩ・cm

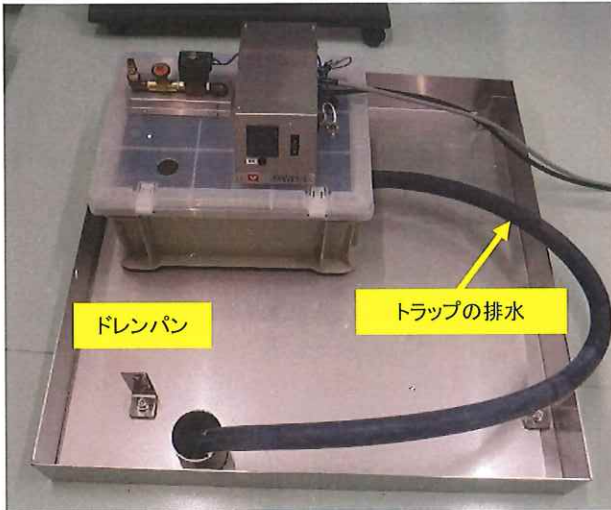


ビーカー採水の比抵抗値(16.82⇒1.88MΩ・cm)

稼働中の警告メッセージ



排水トラップ



一定間隔で実行のボイラ排水時



35°Cで電磁弁ON、給水開始
34°Cに下がると給水停止

異常時



55°Cでブザー、異常ランプ点灯
純水製造装置停止